

# 京都縦貫自動車道周辺観光スポット

～ワクワク見どころいっぱい!～

<b>京丹後市</b> ◆立岩 海岸にそそり立つ自然岩 ◆夕日ヶ浦 幻想的なひとときを体感 ◆小天橋 久美浜湾とロングビーチ	<b>宮津市</b> ◆天橋立 日本三景の一つ ◆旧三上家住宅 白壁美しい宮津城下の商家 ◆元伊勢籠神社 お伊勢さまのふるさと	<b>舞鶴市</b> ◆赤れんがパーク 12棟の赤れんが倉庫群で貴重な近代化遺産 ◆五老スカイタワー 舞鶴湾を一望できる展望塔
<b>伊根町</b> ◆伊根浦舟屋群 伝統的な漁村の暮らしを残す ◆浦嶋神社 日本最古の浦嶋太郎の伝説が伝わる神社	<b>与謝野町</b> ◆ちりめん街道 丹後ちりめんの隆盛を今に伝える ◆リフレかやの里 ◆加悦SL広場 日本で2番目に古いSLを展示	<b>福知山市</b> ◆元伊勢内宮皇大神社 元伊勢外宮豊受大神社 伊勢神宮の元宮と伝わる神社 ◆天岩戸神社 ◆鬼伝説の里 鬼に関わる展示と公園
<b>綾部市</b> ◆グンゼ博物館・記念館 美しい大正6年の洋風建築 ◆黒谷和紙工芸の里 約800年の歴史を持つ紙漉きの地	<b>南丹市</b> ◆かやぶきの里 重要伝統的建造物群保存地区指定のかやぶき民家 ◆るり溪 国の名勝に指定の渓谷	<b>亀岡市</b> ◆保津川下り 嵐山まで漂流を下る約16°の舟下り ◆トロッコ列車 保津峡沿いに山陰本線旧線を走る観光列車
<b>向日市</b> ◆竹の径 笹音が心地よい癒しの散策路	<b>長岡京市</b> ◆長岡天満宮 八条ヶ池と4月下旬のキリシマツツジは見事 ◆光明寺 紅葉の寺として有名	<b>大山崎町</b> ◆宝積寺 通称・宝寺として商売繁盛が願われる ◆アサヒビール 大山崎山荘美術館 天王山中腹にある英国様式の山荘

# 京都縦貫自動車道

# 沿線歴史ガイド

～明智光秀・細川ガラシャをたどる道～



## ほっこり処 京都府「道の駅」

<b>A</b> くみはま SANKAIKAN 京丹後市久美浜町 0772-83-2000	<b>I</b> 和 船井郡京丹波町 0771-84-1008
<b>B</b> 丹後あじわいの郷 京丹後市弥栄町 0772-65-4193	<b>J</b> 丹波マーケス 船井郡京丹波町 0771-82-3180
<b>C</b> てんきてんき丹後 京丹後市丹後町 0772-75-2525	<b>K</b> 美山ふれあい広場 南丹市美山町 0771-75-5300
<b>D</b> 舟屋の里 伊根 与謝郡伊根町 0772-32-0680	<b>L</b> スプリングスひよし 南丹市日吉町 0771-72-1526
<b>E</b> シルクのまち かや 与謝郡与謝野町 0772-43-2292	<b>M</b> 京都新光悦村 南丹市園部町 0771-68-1100
<b>F</b> 舞鶴港とれとれセンター 舞鶴市下福井 0773-75-9945	<b>N</b> ガレリア かめおか 亀岡市余部町 0771-29-2700
<b>G</b> 農匠の郷やくの 福知山市夜久野町 0773-38-9800	<b>O</b> ウッディー京北 京都市京北周山町 0771-52-1700
<b>H</b> 瑞穂の里・さらびき 船井郡京丹波町 0771-88-9350	

※中面のマップにA～Oの場所を案内しています。

## 4人のきずなをNHK大河ドラマ化に!

明智光秀・細川ガラシャ・細川幽斎・細川忠興の4人が生きた激動の時代をぜひNHK大河ドラマ化したいと、ゆかりの地である京都市内9市町と兵庫県2市で行政と民間が協働で誘致活動を展開しています。

NHK大河ドラマ誘致推進協議会

事務局 〒617-8501 長岡京市開田1丁目1番1号 長岡京市政策推進課内  
 TEL075(951)2121 FAX075(951)5410  
 メール seisaku@city.nagaokakyo.kyoto.jp ホームページ <http://www.taiga-dorama.com/>



平成26年3月発行



## 京都縦貫自動車 全線開通予定!

京都縦貫自動車道は平成27年春に「京丹波わちIC～丹波IC」が完成し、全線開通します。宮津市から京都市・久御山町を結ぶ約100kmの自動車専用道路の周辺に点在する戦国時代の史跡を訪ねてみませんか。



平成27年春に全線開通予定



# 絆を信じて生きた4人が織りなす歴史物語

～花も花なれ 人も人なれ～

戦国一の知将・明智光秀は丹波亀山城⑩・福知山城⑦では領民に慕われた良政の名君⑧でした。娘・玉(細川ガラシャ)は光秀の盟友である細川幽斎②③の長子・忠興に16歳で嫁入りし、幸せな新婚時代⑭を過ごします。しかし天正10(1582)年に本能寺の変②を起した光秀は山崎の合戦⑮で羽柴秀吉⑬に破れ④⑩、玉は逆臣の娘として丹後に幽閉①されます。幽閉が解かれた

後、キリスト教⑤に改宗し、石田三成の人質を拒んで家来に命じて命を絶ちました。その後、幽斎は田辺城⑥⑨に押し寄せた1万5千の兵を500の兵で半籠城し、関ヶ原の戦いを有利に導き、忠興は徳川家康により重用され細川家の基盤を築きました。

歴史に伝わる親子愛、夫婦愛の絆に想いをせながら、それぞれのゆかりの地を巡ってみませんか。(本文の番号はゆかりの地と連動)



1 細川ガラシャ隠居地の碑(京丹后市弥栄町須川)ガラシャが2年間幽閉された女城跡地(味土野)に建立された碑。

なぜ忠興は味土野にガラシャを幽閉したのか、秘められた背景を探れば、そこに忠興のガラシャを守る深い愛情が見えてきます。山深い地に伝わる歴史ロマンをぜひおたずねください。ガラシャにちなんだ地元米コシヒカリ「天の恵み ガラシャ」は清流で育ったイチオシのうまさです!(野間活性化グループ・羽賀義典さん)



2 宮津城(宮津市宇鶴賀)織田信長の命で天正8(1580)年に幽斎が築城。明治以降廃城となる。(現在はありませぬ)

宮津城は現在、宮津小学校に移築された城址太鼓門や大手川に残る石垣など遺構が点在しています。城下町の町割りがあるので町の中はぜひ歩いてください。大人気のB級グルメ「宮津



3 盛林寺(宮津市宇喜多)ガラシャが葬ったという光秀の首塚がある。細川、明智、一家ともゆかりの深い寺。



4 智恩寺(文殊堂)(宮津市天橋立文殊)平安時代創建の古刹。天正11(1583)年に光秀はじめ文化人たちの招きで歌会を催した。



5 「祈り」(宮津市大手川ふれあい広場)忠興とガラシャ生涯450年を記念し平成25年建立されたガラシャの祈る姿の銅像。(うしろはカトリック宮津教会)



6 史跡田辺城跡(舞鶴市宇南田辺)光秀の加勢も得て、丹後一国を平定した幽斎が築いた平城。関ヶ原の合戦の前哨戦としてわずかな兵で石田三成方に対抗した。

舞鶴は幽斎を語るに重要な地。関ヶ原の戦いを左右したであろう籠城戦は歴史的なターニングポイントとして戦国の歴史をたどるのに見逃せない史実です。現在、本丸付近は「舞鶴公園」となりました。隅櫓や田辺城門は再現されたもので、春の桜は見事です。幽斎の座像が迎える「田辺城資料館」もぜひおたずねください。(田辺城ガイドの会・岡野伸一さん)



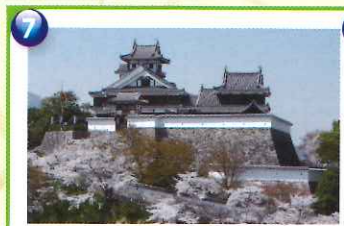
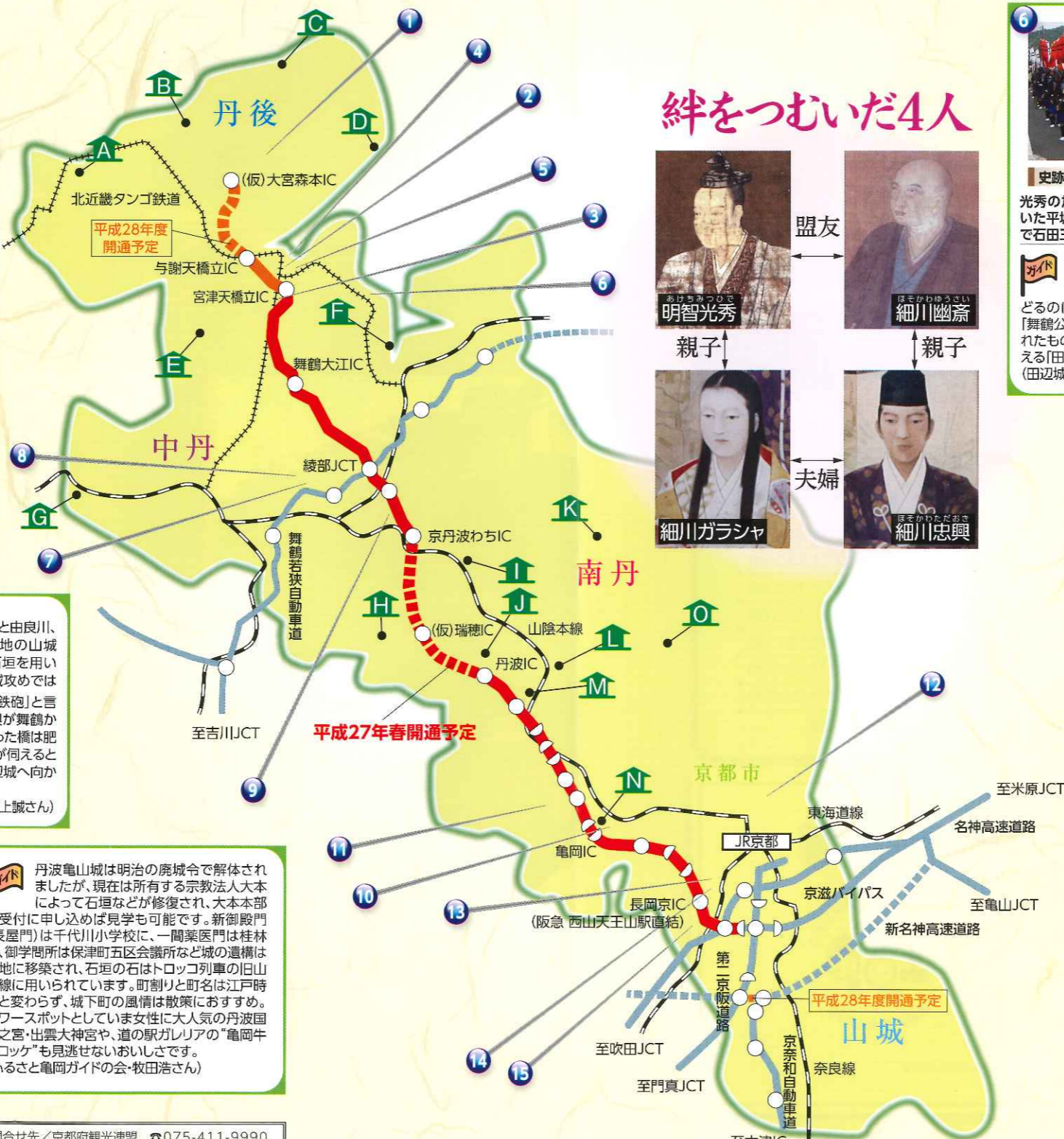
12 本能寺(京都市中京区本能寺前町)織田信長が光秀に討たれた「本能寺の変」で知られる寺。豊臣秀吉の命で現在地に移築された。本来の場所には本能寺址の碑が建つのみ。

移築後の本能寺は今の京都市役所も含む広大な土地を所有していました。本堂は昭和3年に再建されたもので、静謐な堂内はぜひお詣りください。信長が討たれる前に嘸いと伝わる「三つ足の柱」の香炉は宝物館に。また樹齢400年の「火伏せのイチョウ」、数度の焼失に遭い火除けの意味で使用した作字の「本願寺」の文字探など楽しみもある歴史ポイントです。(京都SKY観光ガイド協会・宇川新一さん)

## 絆をつむいだ4人



## 京都縦貫自動車道 ▶ つながる ひろがる



7 福知山城(福知山市内記)天正7(1579)年の丹波平定後、光秀が築城。本格的な石垣造りで瓦葺の天守閣を持つ。

城下町整備、税金免除、由良川の氾濫防止など福知山の発展に貢献し今なお慕われる光秀。城の石垣は治政に反抗する各所から五輪塔や石灯籠を集めたという転用石が紹介されますが、光秀はそれぞれ証文を取り、礼を伝えたとされます。ホトギス「鳴かぬなら放してやれよ」と言ったであろう優しい城主の姿をぜひ知ってほしいですね。現在は「お城とスイーツの町」として約40軒のスイーツ巡りも人気。B級グルメ「ゴム焼きそば」も老若男女に好評です。(福知山観光ガイドの会・松本和徳さん)



8 御霊神社(福知山市西中ノ町)善政をした光秀を祀る神社。地元で本格的な石垣造りで瓦葺の天守閣を持つ。



9 山家城址公園(綾部市広瀬町)谷衛友が築城。歌道の師匠・幽斎が田辺城に籠城した際、包囲中にいたが内々に通じて擁護した城主。

山家城は、前は上林川と由良川、後ろは甲ヶ峯と急峻地の山城で、国内でも早期に石垣を用いた珍しい城です。衛友は田辺城攻めでは師を慕うが故に、後に「谷の笠鉄砲」と言われる空攻撃をした人物。忠興が舞鶴から九州へ向かう際、補修して渡った橋は肥後橋として今日に至り、忠誠心が伺えるところです。きっとガラシャも田辺城へ向かう時に渡ったことでしょう。(綾部ボランティアガイドの会・村上誠さん)



10 丹波亀山城址(亀岡市荒塚町)丹波攻略の拠点に光秀が築城し、本能寺の変ではこの城から出陣した。

丹波亀山城は明治の廃城令で解体されましたが、現在は所有する宗教法人大本によって石垣などが修復され、大本本部の受付に申し込みは見学も可能です。新御殿門(長屋門)は千代川小学校に、一間薬師門は桂林寺、御学問所は保津町五区会議所など城の遺構は各地に移築され、石垣の石はトロッコ列車の旧山陰線に用いられています。町割りや町名は江戸時代と変わらず、城下町の風情は散策におすすめ。パワースポットとしても女性に人気の丹波国一之宮・出雲大神宮や、道の駅ガレリアの「亀岡牛コロッケ」も見逃さないお楽しみください。(ふるさと亀岡ガイドの会・牧田浩さん)

丹波亀山城は明治の廃城令で解体されましたが、現在は所有する宗教法人大本によって石垣などが修復され、大本本部の受付に申し込みは見学も可能です。新御殿門(長屋門)は千代川小学校に、一間薬師門は桂林寺、御学問所は保津町五区会議所など城の遺構は各地に移築され、石垣の石はトロッコ列車の旧山陰線に用いられています。町割りや町名は江戸時代と変わらず、城下町の風情は散策におすすめ。パワースポットとしても女性に人気の丹波国一之宮・出雲大神宮や、道の駅ガレリアの「亀岡牛コロッケ」も見逃さないお楽しみください。(ふるさと亀岡ガイドの会・牧田浩さん)

「ガイドマーク」は現地では活躍されるボランティアガイドさんの情報です。問合せ先/京都府観光連盟 ☎075-411-9990 (8:30~17:15/土日祝日年末年始休み) 各地でのガイド要請や詳細は「京都府観光ボランティアガイド団体連絡協議会」まで。

※肖像画典拠先「明智光秀肖像(本徳寺所蔵)」「細川幽斎肖像(天授庵所蔵)」「小川立夫画「細川忠興と玉子」(長岡京市勝竜寺城公園所蔵)」